

第3回 みよし手づくりプロジェクト 概要

◇ 開催内容

日 時 平成22年10月26日(火) 19:00～21:00

場 所 三芳農村改善センター 展示室

参 加 者 会員32名中24名

配布資料

- ・ 第3回みよし手づくりプロジェクト次第
- ・ 他地域の経過と現状
- ・ 「〇〇したい、〇〇できる 地域の底力」 その2
～地域 みんなで力を合わせて出来るコトを考える～

会議次第

- 1 開会
- 2 前回の振り返りと今日の進め方
- 3 市内の他の地域の状況について
- 4 懇談会形式での話し合い(ワークショップ)
- 5 各班から話し合いの結果発表
- 6 全体でシール投票
(自分が興味のあるもの、地域として取り組んだ方がいいもの)
- 7 その他
- 8 閉会



「〇〇したい、〇〇できる地域の底力 地域の底力」 その2

A班

	イベントで集まれる場所が欲しい(合同祭など)		日常的に集まれる場所をつくる(既存施設の活用)		農業体験で子供たちの郷土愛も育つ		文化財・史跡を大事にしたい			
	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる
今すぐ取り組めそうなこと 参加できること	スポーツ、サークル、踊りなどの発表の場	夜祭りの実施各サークルの発表 ● 2 ● 1	健康に関する小さい集まり(体操、食事) 世代間の交流 ● 1	施設の有効活用 子どもからお年寄りまでは元気をもらう	自然農法農家の人達と子供達のふれあい ● 1 農園のプロに子供たちに伝えてもらう	みかん狩り(みかん畑、開放) 農家と子どもたちとの体験交流	お寺や神社の清掃 三芳の歴史や史跡にふれる機会を作る 子ども、大人も含めて	増間のおまと行事に子供たちの参加を計画		
			子育てサークル育成と活動への支援	公民館の有効活用 オートキャンプ場で <u>の農産品の販売</u> ● 1	子ども農業塾で(<u>わんぱく塾のように</u>)月1回の農業体験を ● 1	お年寄りの経験と子どもの交流(農作業、昔話)	「南総里見八犬伝」を読む会 ● 1			
			お年寄りから三芳の昔話を聞く会を!			移住者の受け入れと支援	イラスト入り三芳マップ作成 ● 1	三芳の売り活かせて ● 1 ● 5		
中・長期的な取り組み	合同祭の実施と参加	合同祭を盛り上げ、地域の絆を深める	公民館の一室をふれあい文庫に! ● 1 ● 5	集いやすい場所をつくる(既存)親子も含め	新規就農支援施設の有効利用		道の駅にパンフレットを置く <u>ガイドの育成</u>	<u>ガイドの育成</u> 文化財、史跡、自然		
	体育祭に参加、協力者の減少化によって開催が困難に ● 1	里見八犬伝の、仁〇〇〇を探そう。スタンラリーやパワースポットイベントの開催	三芳は集まり易い中心部	子供が遊べる公園、水場が欲しい ● 1 ● 2	集まるには、どこに作るかも重要		民話・昔話の語り部になる			
	文化祭の行事の見直しを		南房総全体の公民館中心使用地区にしよう							
	里見祭りの日を決めて、盆踊りや歌をつくる	他地域と協力して南総里見祭を開催する								
							鄙の里から“伏姫通り”と名付けて里見祭!ちょうちん、灯籠を作る	里見の歴史・名称ルートをつくる		

「〇〇したい、〇〇できる地域の底力 地域の底力」 その2

B班

自分達も他人も楽しめるイベントで地域おこしを

恵まれた自然を活かす整備

鄙の里を観光の拠点に

三芳の素晴らしい農産物を広める(PRする)

自分達で出来る

地域や団体と協力して出来る

自分達で出来る

地域や団体と協力して出来る

自分達で出来る

地域や団体と協力して出来る

自分達で出来る

地域や団体と協力して出来る

自分達で出来る

地域や団体と協力して出来る

イルミネーションの素敵な場所の紹介マップ作成

紅葉のきれいな場所を探す

イベントに参加できる(お手伝い)

知っているサークルの仲間にイベントの参加を依頼

コスプレ大会等、若者が参加してくれるイベントを考える

安房国司祭の元八幡神社を人が集まれるようにアピールしたい

お水取りの存在アピール

三芳の夜祭りを一大イベントに盛り上げて ●4

三芳の夜祭り拡大バージョン(春、夏、秋、冬)

グループでの参加。新しいイベントを考える

体育祭の内容を変えて、夜祭りの様なビッグイベントに! ●1

花火30発とかフワ等

2年間の経験から少しの勇気があればできると思う

自然環境の悪化を防ぐ取り組みをしたい

自然を楽しむハイキング大会を実施 ●1

自分で出来そうもない人に働きかけるまた助ける

近所の人と力を合わせて出来ることから進める

休耕地に春:菜の花 秋:コスモス ●2 を植える

道路沿いに四季を通して花が咲いている様にしたい

キノコ狩りアベ等山歩きを案内して欲しい

ホテルの里を作りたい ●1

史跡めぐりとハイキングを合わせたイベント ●1

仲間に三芳の良いところを聞く

・川清掃
・里山づくり
・場所を提供してもらう

観光マップ作成の一員になる

ウォーキングマップはある

観光案内の閉まるのが早い

三芳の産物も売れる星がきれい もっと整備すれば

地域の人たちがもっと鄙の里を利用できる方法を考える ●1

鄙の里にボランティア活動ができるイベントを

観光ガイド

今後働きかけていく

ヒナの里の駐車場が足りない

自宅の竹林を竹の子掘りに提供

加工品作りを楽しむ

休耕地にソバを植える

母さんの味工場等を利用した農産物加工を広げる

三芳の農産物を使った料理が知りたい。作ってみたい料理教室

タケノコ狩りにはリピーターがいるが全体量は少ない

今すぐ取り組めそうなこと

中・長期的な取り組み

「〇〇したい、〇〇できる地域の底力 地域の底力」 その2

C班

	日用品を買う店がない		農地の荒れが...		人情が温かいので、地域コミュニティが良く、特に女性同士の交流は良い		豊かな農産物や加工品もあるが、主たる特産物がない		シルバー人材バンクがない	
	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる
今すぐ取り組みそうなこと 参加できること	買い物へは近所に声をかけていく ●1 ●1 買い物に車代行する 便利屋 買い物難民増加の恐れ。シルバーセンターとの関わりが必要		困っている人を助けてあげよう イノシシ料理教室をするとか ●1 荒れているのではなく、竹とか木は利用すれば良い 竹炭・肥料		賑わいを! 夜祭りを応援する ●2 花等の栽培をしてもらう 例えば花迷路など ●1 地域協働して猪の防護柵を作る 個人ではなく皆で		イベントで農産物・加工品を販売する ●2 販路を広げれば良い 作っても今は売れない たけのこ缶詰加工の技術を活かしたい ●2 ●1 体験をさせる		組織があれば協力できる ●1 老人会の組織化と活性化につながれば ●1	
	買い物バスを使用する 移動販売車があればいい お店を兼ねて交流の場があればよいのでは 体験している人(千葉)の意見をお伺いして実現できれば ●2		シルバー人材や高齢者が講師となり、市民農園を行う		将来的には販売		イノシシ料理を名物にできないか 缶詰の技術はあっても商売するには大変!! 市の協力で販路を広げる			
中・長期的な取り組み										

「〇〇したい、〇〇できる地域の底力 地域の底力」 その2

D班

地位資源の活用		子育て環境をつくる		住民交流					
自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる	自分達で出来る	地域や団体と協力してできる
今すぐ取り組めそうなこと 参加できること	観光資源の発掘と活用 寺波の伊八	毎朝登校時子どもたちに挨拶、声かけをしている。地域の人たちにも参加協力してほしい	小・中学校の空き教室を利用して昔の遊びを教えたい ●1	合同祭	イベントの実施(三芳の夜祭り) ●1 ●2	問題の 体育祭も		サークル名簿の作成	
	指導者バンクの作成・登録		体を使った遊びを教えてもらいたい	年一回でも全地区が一室に介される行事 ～納涼会、サークル活動の発表～ ●1	鄙の里を開放して、土日に発表 ●2				
	ウォーキング等で案内	子育て環境 1 子どもたちを自然に帰すその環境づくり 2 指導者の育成 3 子どもたちの世界をつくる 子ども同士で遊べる力を育てる	自然塾(山名)の活用を考えては	草刈りボランティアの募集(地域の環境整備)	小学校の前の通りを使ってパレードをしたら				
	ウォーキングマップの作成(お勧めの場所を入れて) ●1		農作業の体験ができる。(都会からでも)	廃品回収による活動資金の調達	フリーマーケット ●1 ●1				
中・長期的な取り組み	地域の歴史(農機具)を残す場所を作る ●1	山村留学、里親の受け入れ～後継者の育成～		散歩の時にゴミ拾い					
	房総の村のイメージどこかに残したい	夏ミカンジュースづくりに取り組んでいます。地域おこしに協力してほしい	子供がいなければ呼んできたら	農産物の販売で地域交流～朝市～	顔の見える(対面)販売 ●1				
	農産物(農業)の開発促進組合の組織化検討! 地域全体でやろう!!	特産物の生産 1 現在のものを大規模に 2 新しい生産物を開発 3 古い時代に行われていた農産物で今の時代にアピールできないか探す 4 課題...同志の集め方							
	黒米の生産等								

A班からの発表



☆日常的に幅広い人が集まれる場所をつくる

- ・4つの公民館を有効利用
- ・せっかく良い建物なのだから使っていきたい
- ・滝田公民館→ふれあい文庫に

☆文化財・史跡を大事に

- ・名所、里見八犬伝を活かしてマップづくり
- ・昔から語り継がれているものを大切にしていこう

☆イベントで集まれる場所がほしい

- ・夜祭り、体育祭、文化祭の見直しが必要
- ・新しい人が参加できるようにしたい

☆農業体験

- ・農家と子どもたちのふれあい
- ・土いじりなど子どもたちにさせてあげたい
- ・お年寄りが子どもたちに教えてあげて交流できる



B班からの発表



☆夜祭りを一大イベントに

- ・夜だけじゃなく昼からやっても良い
- ・フリーマーケット、発表会などやったら良い
- ・1回だけでなく春とかにやっても良い

☆公民館活用

- ・滝田公民館が使われていなくもったいない
- ・何かやれば他所から人が来て宣伝になる
- ・ハイキングコースをつくろう

☆休耕地を有効活用

- ・花いっぱい三芳の宣伝
- ・“きれいな三芳”にしたい
- ・ホタルの里を整備し宣伝



C班からの発表



☆缶詰めの加工技術を活かしたい

- ・缶詰めを作っているが販売はできていない
 - ・缶詰めにとすると長期保存ができるというメリット
- ⇒よって、農産物も長期保存するのが目標

☆夜祭りを応援しよう

- ・実行委員に任せるのではなく、型にはまらずみんなで盛り上げていこう
- ・フリーマーケット、農産物販売、体験、発表などで参加し盛り上げよう

☆買い物に行く時は近くの人に声をかけていく

- ・独り暮らしが増えていくと思う
 - ・困っている人を助けてあげよう
 - ・コンビニ、スーパー、移動販売もない
- ⇒買い物難民が増えてしまう



D班からの発表



☆住民交流を深めるためにイベントを

- ・まず廃品回収、後にフリーマーケット
- ・家で使っていない物を提供。取りに来てくれればあげるよ、という人が多い
- ・集まったらフリーマーケットを開催し、その売り上げをこのプロジェクトの活動資金に
- ・農産物の朝市をしたら良い

☆子育て環境をつくる

- ・小中学校の空き教室を利用して昔の遊びを教える
- ・めんこ、コマ。年金暮らしなどのお年寄りから、子どもたちへと教えてあげる

☆地域資源の活用

- ・歴史を残す場所をつくる
- ・サイクリング、ウォーキングマップをつくろう
- ・農道具などを集めて次世代へ残していけないか



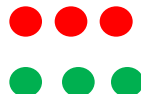
各グループの取り組み案

●三芳で取り組んだほうがよいもの ●自分として取り組んでみたいこと

A 班

① 日常的に幅広い人が集まれる場所をつくる

- ・公民館を有効活用
- ・子どもたちの公園を



③ イベントで集まれる場所がほしい

- ・夜祭り ・文化祭 ・体育祭の活発化！

② 文化財・史跡を大事に

- ・里見八犬伝、名所・旧跡、増間の昔話、
- ・マップづくり、ガイド養成



④ 農業体験

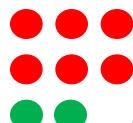
- 農家と子どものふれあい、お年寄りとの交流



B 班

① 三芳の祭りを一大イベントで盛り上げていく

- ・夜祭り拡大バージョン



② 滝田公民館を中心とした拠点づくり

- ・キャンプ場 ・ハイキング(大会、キノコ狩り)



③ 休耕地などを有効活用しよう

- ・菜の花、コスモス(四季を通して)
- ・里山づくり



C 班

① 缶詰加工の技術を活かしたい まずは体験から、将来は販売も (竹の子、大豆など)



② 夜祭りを応援しよう 皆で盛り上げよう!! (フリマ 販売 体験etc)



③ 買い物行くときに、近所の人に声をかけていく

- 困っている人を助けてあげよう



D 班

① 住民交流を深めるためにイベントを実施しよう!!

- ・夜祭り ・フリーマーケット
- ・朝市 サークル発表



② 子育て環境をつくるために

- ・小学校の空き教室を利用して昔の遊びを教える



③ 地域資源を活用するために

- ・ウォーキング・サイクリングマップの作成
- ・地域の歴史を残す場所(農機具など)をつくる